

平成 29 年 11 月 27 日

都道府県ホッケー協会 殿
日本社会人ホッケー連盟 殿
日本学生ホッケー連盟 殿
全国高等学校体育連盟ホッケー専門部 殿
中学校部会 殿
スポーツ少年団部会 殿
ホッケー日本リーグ機構 殿
マスターズ部会 殿
公認競技役員 殿

(公社)日本ホッケー協会
技術委員長 真 喜代司

クォーター制の完全導入について (通知)

平素より多大なるご支援をいただき誠にありがとうございます。
さて、先般国際ホッケー連盟（以下「FIH」という）から、競技時間の変更通知がありました。この改訂に伴い、日本国内の試合においても、次のとおり FIH 同様の競技時間を導入することといたしましたので通知いたします。

記

- 1 試合時間 1 ピリオド 15 分で 4 ピリオドからなるクォーター制とする。
- 2 対象試合 高校生以上の 1 1 人制の試合すべてに適用する。
- 3 適用期日 平成 3 0 年 4 月 1 日から適用する。
- 4 休憩時間 1 P と 2 P 並びに 3 P と 4 P の間は 2 分間
2 P と 3 P の間は 1 0 分間の休憩時間 (ハーフタイム) をとる。
休憩時間は大会規模に応じて適宜変更してよい。
- 5 時間停止 PC 判定後および得点後は、40 秒間競技時間を停止することを原則とするが、大会規模に応じて時間を停止せずに実施する方式を採用することもできる。
- 6 そ の 他 上記の変更は、大会レギュレーションとして参加チーム等に事前に通知されておくものとする。ただし、1 P の競技時間 15 分を変更することはできない。
また、本規則が適用となった時点で、給水タイムに関する通知は撤廃となる。そのため、2 分間の休憩時間中にコーチングを行っても良いが、規定の時間が経過した時点でチームの準備が整っていない場合でも試合を再開することを原則とするため、注意しておくこと。

このことについての問い合わせは、(公社)日本ホッケー協会 技術委員会
規則担当 平尾 豊 TEL 090-7372-0054
E-mail a54_hirao@yahoo.co.jp